

イベントフォト

3/24 平成26年度卒業式・修了式

火

胴上げの様子



卒業生・修了生の門出を祝福するような晴天に恵まれました。式典終了後、会場の講堂や OLIVE SQUARE 多目的ホールの前には花束を抱えた後輩らが出迎え、胴上げするなど卒業生・修了生の門出を祝っていました。

4/4 平成27年度入学式

土

学部入学式の様子



香川大学幸町キャンパスにおいて、平成27年度入学式を執り行いました。真新しいスーツ姿の新入生は、やや緊張した面持ちで、これからはじまる大学生活への期待を胸に、学長や在学生代表のお祝いの言葉に耳を傾けていました。

4/5 「新入留学生ガイダンス」開催

日

ガイダンスの様子



講師からは、生活安全関係では加害者や被害者にならないために、麻薬や万引き・ひったくり等の身近な犯罪行為について、また交通関係では留学生の多くが利用する自転車のルールや罰則について、実物の自転車を使って説明がありました。

4/6 4/7 新入生歓迎祭

火

火

賑やかな幸町キャンパス



幸町キャンパスで2日間にわたり、新入生歓迎祭が行われました。在学生による様々なパフォーマンスが繰り広げられ、大いに盛り上がりました。また、7日のお昼には、香川の郷土料理である「あんもち雑煮」が振る舞われました。

4/16 ピアノお披露目コンサート Vol.1

木

柳井教授によるピアノ演奏



415教室に新しいピアノがやってきました！お披露目コンサートでは、ランチタイムに教育学部の柳井教授によるピアノの演奏が行われ、大勢のギャラリーを魅了しました。素敵な演奏を聴きながらのお昼ご飯は格別なものになりました。

学生 VOICE

ネクストプログラム
「グローバル人材育成プログラム」

留学体験記 ～留学先からのお便り～



～ネクストプログラムって何？～

所属する学部での学習（学位プログラム）に加え、学部の枠を超えて、主体的に学習する自由参加型の特別教育プログラムです。

ネクストプログラムには「グローバル人材育成プログラム」「人間探求（文学作品熟読）プログラム」「防災士養成プログラム」の3つのプログラムがありますが、今回はその中から「グローバル人材育成プログラム」で現在留学している学生の現地からのレポートをご紹介します。



法学部3年 太田 隼人さん



ブルネイ・ダルサラーム大学

私の留学は「それ、どこにあるの？」から始まった。ブルネイ・ダルサラーム国、経済が天然資源で頼られ治安も良い、イスラム国家である。公用語はマレー語、学校では英語、華人は漢語、少数民族は各言語を持つ。アジアがグローバルなのは広かっている。ブルネイでの生活費は安い、虫との共存は避けられず、大方の食べ物は辛い。公共交通機関は整っておらず、娯楽も少ない。けれども、だからこええ現地人の優しさがある。異文化理解の前に「人に優しく」の精神が磨かれる。また、自分の大学にはない学問を学べるのが留学の醍醐味だ。ブルネイ・ダルサラーム大学で私が勉強したのはコミュニケーション学である。これがまた興味深い。日々見ている何気ないものを分析してみせるのだ。そして、イスラムへの理解だ。日本でイスラムに通ずる者は少ない。故に将来必ず重要される。先を見越したキャリアアップのためにも、ブルネイ留学を薦めたい。



経済学部3年 木村 美紀さん

カリフォルニア州立大学フラトン校

英語が流暢に話せるようになることを第一目標に、留学生活はスタートしました。しかし想像以上にネイティブの話す英語は速く、またこちらのアクセントのために自分の英語が聞き取ってもらえないこともしばしばでした。同時に英語が話せればこんなにも世界が広がるのかと衝撃を受け、日々のネイティブとのコミュニケーションが勉強の意欲につながっています。英語力の向上はもちろんだことですが、この留学を通して、私は日本では得ることのできない経験をさせてもらっています。世界中の国から集まった学生との大学生活は毎日新しい発見の連続です。国によって意見は様々、世界規模の問題に関するディスカッションともなると、自然した議論が授業時間を過ぎてまで尽きません。そうした意見を求められる場では、まだまだ自分の英語力の不足さを感じますが、これからは新たな刺激を楽しみながら自分の目標に邁進していこうと思います。



学生 VOICE は、「香川大学メールマガジン」にも掲載しています。メールマガジンでは、他にも大学の最新ニュース、イベントのご案内など、大学の情報を月に1回お届けしています！

4月の「カダイ・ラボ」は生涯学習教育研究センターの山本先生にご執筆いただきました。先生のプロフィールも掲載中です。バックナンバーの閲覧、登録はこちら

